**新たな事業分野の開拓の実施に関する計画**

1. 連絡先等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **(フリガナ) 会社等名称** |  | | |
| **（フリガナ）**  **担当者名** |  | | |
| **電話番号** |  | **ＦＡＸ番号** |  |
| **E-mail** |  | | |
| **募集を何で知りましたか** | (該当する項目に■を付けてください)  □町田市ＨＰ　□広報まちだ　□募集チラシ　□新聞等の報道　□町田商工会議所からの紹介  □町田新産業創造センターからの紹介　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □町田新産業創造センターからの紹介　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

1. 新商品の内容
2. 新商品の概要

|  |  |
| --- | --- |
| **(フリガナ) 新商品の名称** |  |
| **販売価格** |  |
| **販売開始時期** | 販売開始：　　　年　　　月から |
| **新商品の概要** | （商品紹介・キャッチフレーズ）※20字程度 |
| （用途、機能、特徴等について、簡潔に200文字程度で記入してください。※別紙の添付も可能ですが、概要は必ず記入してください。商品の概要について、複数の別紙を添付する場合は、「別紙1」「別紙2」と分かるように記入してください。） |
| **公的支援制度の利用状況** | （申請される商品の開発等に当たり、公的支援を受けた場合には、記入してください。） |
| **関係協力機関** | （申請される商品の開発等に当たり、協力を受けた機関がある場合には、その名称を記入してください。） |

1. 新商品の新規性・独自性等

|  |  |
| --- | --- |
| **類似・既存の商品と比較した優位性（自社製品含む）** | （ユーザーの視点から見て、既に市場に流通している類似・既存の商品との違い又は類似・既存商品と比較して特に優れている点について、具体的な商品名や数値を示して記入してください。また類似・既存商品がない場合は、その旨を記入してください。 |
| **新商品の技術的・事業構造的な新規性・独自性** | （試験データや認証等の取得がある場合、試験報告書又は認証等の写しを添付してください。上記の優位性の背景となる技術的原理・独自性（既存技術の組合せを含む。）、申請商品のみが持つ強み等について、具体的に記入してください。） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **新商品の特許等** | 種　類 （○で囲んでください） | 特許・実用新案・意匠・商標 | |
| **※新商品に関する特許・実用新案・意匠・商標がある場合（出願中を含む）は記入してください。** | 出願番号又は公開番号・特許番号・登録番号 |  | |
| 出願又は登録年月日 |  | |
| 権利化状況 | 権利化 |  |
| （○で囲んでください） | （審査請求）　　　請求　　　　未請求 |
|  | ※特許の場合のみ記入 |
| 発明・考案の名称 |  | |
| 出願人名 |  | |
| 権利の利用 | 自社権利 | 単独出願　　　　　共同出願（持分　　％） |
| （○で囲んでください） | 他社権利を利用 | 専用実施権　　　　通常実施権 |
| **他社が所有する特許等についての調査状況** | （新商品が他社の権利を侵害していないかどうかについての調査状況を記入してください。） | | |

※　出願公開前の出願明細書は、重要な機密書類ですので、添付は不要です。

※　本欄記入の番号から特許等の確認がとれない場合、特許等の取得なしとみなされることがありますのでご注意ください。

1. 新商品の有用性等

|  |  |
| --- | --- |
| **新商品の有用性** | （（２）「新商品の新規性・独自性」を踏まえ、新商品が技術の高度化や生産性の向上、あるいは市民生活の利便の増進にどのように寄与するのかということを記入してください。社会環境や市場環境を背景として、どのような課題を解決し、どのようなニーズに対応するのか、具体的に記入してください。） |
| **新商品の市場性**  **※数値等を用いて具体的に記入してください。** | （想定する顧客・利用者） |
| （想定する市場規模） |
| （普及見込） |
| **新商品のテーマ**  **※社会課題解決に向けた取り組みテーマをＳＤＧｓ１７の指標に照らしてチェックしてください。** | テキスト  AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。□貧困をなくそう　　　　　　　　　　　　□飢餓をゼロに　　　　　　　　□すべての人に健康と福祉を  □質の高い教育をみんなに　　　　　　□ジェンダー平等を実現しよう　　　　　□安全な水とトイレを世界中に  □エネルギーをみんなにそしてクリーンに　　□働きがいも経済成長も　　　　　□産業と技術革新の基盤をつくろう  □人や国の不平等をなくそう　　　　　　□住み続けられるまちづくりを　　　　　　□つくる責任つかう責任  □気候変動に具体的な対策を　　　　　　　□海の豊かさを守ろう　　　　　　　　　□陸の豊かさも守ろう  □平和と公正をすべての人に　　　　　　□パートナーシップで目標を達成しよう |
| **町田市内での**  **活用の可能性** | （関係する分野を全て選択してください。）  □子育て　□教育　□保健　□市民生活　□産業・観光　□文化・芸術  □スポーツ　□環境　□都市づくり　□道路　□福祉・介護　□医療  □防災・防犯  □その他（上記に当てはまらないもの）※以下にご記入ください。 |
| （上記でチェックをつけた分野で使用する場合の、想定される使用方法を記入してください。） |

1. 新商品の生産・提供及び販売の実施方法

|  |  |
| --- | --- |
| **生産形態** | □　自社生産　　　□　共同生産（自社分　　％）  □　委託生産（一部委託生産含む） 委託生産の場合は具体的に委託先と委託内容を記入してください。 (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| **生産場所** |  |
| **生産の実施方法** | （概略図等により、生産工程の概要を記入してください。） |
| **新商品の販売方法** | （販売ルート、主な販売先について記入してください。） |
| **新商品の生産及び販売・廃棄に必要な許認可等** | （新商品の生産及び販売・廃棄に必要な許認可等があれば、その許認可の名称及び取得状況を含めて記入してください。） |

1. 新商品の生産及び販売の実施計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期　※ | 直近期末の１期前（実績）  （　　　年　月期） | 直近期末（実績）  （　　　年　月期） | 直近期末の１期後（見込み）  （　　　年　月期）① | 直近期末の２期後（見込み）  （　　　年　月期）② | 直近期末の３期後（見込み）  （　　　年　月期）③ |
| 生産数量（単位：　　） |  |  |  |  |  |
| 売上数量（単位：　　）  町田市への納入実績、見込みについても記入してください | 町田市（　　　　　　） | 町田市（　　　　　　） | 町田市（　　　　　　） | 町田市（　　　　　　） | 町田市（　　　　　　） |
| 売上高（＝販売額、単位：円） |  |  |  |  |  |
| 売上原価（単位：円） |  |  |  |  |  |
| 売上総利益（単位：円） |  |  |  |  |  |
| 備考 |  | | | | |

※会社設立後間もない場合や、直近期末・直近期末の１期前の実績値がない場合については当該項目に「－」を記入してください。

1. 新商品の生産及び販売に必要な資金の額及びその調達方法

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期 | | 直近期末の１期後（見込み）  （　　　年　月期）① | 直近期末の２期後（見込み）  （　　　年　月期）② | 直近期末の３期後（見込み）  （　　　年　月期）③ |
| 資金需要 | 運転資金の増  （売掛金・棚卸資産増加など） |  |  |  |
| 設備投資等 |  |  |  |
| 広告宣伝費等 |  |  |  |
| 合計（Ａ） |  |  |  |
| 資金調達 | 自己資金 |  |  |  |
| 借入・増資等 |  |  |  |
| 合計（Ｂ） |  |  |  |

※（Ａ）と（Ｂ）の合計が合うように作成してください。

（注１）４及び５の①～③はそれぞれ同じ決算期の数値を記入してください。（注２）４及び５は、新商品に係る決算期の数値を記入してください。